

不易と流行

●挨拶・返事 ●言葉遣い ●身だしなみ ●笑顔 ●感謝

文責 三宅 智

●国際流通科集会を実施しました【課題研究発表・卒業生座談会】

2月13日(月)、千歳高校第一体育館にて国際流通科集会を実施しました。3学年の授業で行った課題研究の優秀班(3年1組2班「千歳高校×結工房・ベジティレー～野菜嫌いは克服出来るのか～」/3年2組2班「ゴミの可能性～捨てていたのはおいしさでした～」)による1・2年生への発表を行いました。また、国際流通科から就職や進学をしている卒業生の方々に集まりいただき、進路講話ブースを開設しました。生徒たちは15分4セットの時間の中で、各々の進路に応じたアドバイスをいただく機会となりました。



以下の方々にご協力いただきました。各企業ならびに学生の方々のご協力に感謝申し上げます。(50音順・敬称略)

<就職>

ANA新千歳空港株式会社
株式会社日本デジタル研究所
JALスカイ株式会社
西鉄エアサービス株式会社
<公務員>
自衛隊
由仁町役場

<進学>

大原簿記専門学校/小樽商科大学
北星学園大学/北海学園大学
北海道文教大学/武蔵女子短期大学
<現役生徒より>
釧路公立大学合格
北海道職員合格
立命館アジア太平洋大学合格



●【速報】今年度の1級3種目以上合格生徒は51名が受賞します！

今年度の全商1級3種目以上取得者(全商3冠)は76名中51名(67.1%)となりました。国際流通科の記録を見ると、50名を超えたのは過去4回しかありません。今年度の3年生が最後に行われた2月の全商商業経済検定まで一生懸命努力を重ねた結果です。検定試験を取得する意味は、自分に力がついた証明ができるということもありますが、何よりも卒業後の自分に自身を持つことができます。1,2年生の皆さんも、ぜひとも先輩達に続いてたくさんの検定試験合格に結び付けましょう。挑戦する気持ちを持ち続けるのが大切です。ちなみに、1級の数に応じたライセンスカードと賞状が贈られ、卒業式に表彰を受けます。おめでとう！

<Business Licence A(7種目以上合格)>
1級7種目合格: 3名
<Business Licence B(5種目以上合格)>
1級5種目合格: 10名
<Business Licence C(3種目以上合格)>
1級4種目合格: 15名
1級3種目合格: 23名
Aが金色のカード、Bが銀色のカード、Cが青色となっています。

●商業経済検定に全科目合格者が！なんと2年生にも！

今年も全商商業経済検定の全科目合格者が5名輩出されました。全商商業経済検定(3級/ビジネス基礎、2級/マーケティング・経済活動と法・ビジネス経済A・ビジネス経済B)を全て合格することにより全科目合格となります。これは、令和元年度(平成31年度)卒業生から4年連続での快挙であり、今年度の3年生は3名が全科目合格することができました。卒業式の予行の際に、1級3種目合格者同様に表彰予定です。また、この快挙を達成した生徒が3年生のみならず、2年生でも現れました。今年度の2年生より2名の生徒が全科目合格者となりました。先輩達の活躍を見て、早い段階で挑戦する生徒が増えてきたのもここ数年の傾向にあります。しっかりと経済の事を学べる内容の検定試験ですので、ぜひとも全科目合格も目指しましょう。

○商業経済検定合格者インタビュー(全科目合格)

商業経済検定を2年生の段階で合格した2名の生徒にインタビューを行いました。受験の参考にしましょう。

2年生 田澤さん

なぜ取得しようと思ったのか

他の検定とは回数も回数も違って、特徴的で面白いと思ったから。最初は単純に大きい賞状と表彰に単純に魅力を感じました(笑)

どのように努力したか

とにかくアウトプット！問題集の単語の部分を書き写し、あとは過去問を解いて、まちがえたところは正しい答えとまちがえた答えの両方の意味を確認して納得できなかったらググる！その繰り返しです。

受験する人へのアドバイス

問題集がおすすめだから油断しちゃうけど内容はざっくりです。他の検定やテスト期間と近くて大変だけど、合格発表で名前を見つけたときの達成感は最高です。どの検定よりも孤独との戦いだと思うけど、努力するって楽しいですよ！チャレンジ精神を大切に全力を出し切って下さい！応援しています！

2年生 三保さん

なぜ取得しようと思ったのか

卒業式の時(卒業時表彰の取材時)に、3冠以上の人とは別で表彰されているのがかっこよかったから。

どのように努力したか

模擬問題集に載っている問題と解説、単語で基礎固めをしたあとに全商公式Webページの過去問を3周したり、ビジネス経済A・BはYoutube上の講義動画を見て勉強しました。

受験する人へのアドバイス

合格するためにやるべき特別な方法というものはなく、普段と同じように勉強することが大切です。

2年生の段階で合格するために、2人ともGoogleやYouTubeなどを参考に取得しました。ネット上の情報も利用して、工夫していたとことが印象的です。特にビジネス経済Bについては、千歳高校の授業で取り扱わない内容なので、色々な工夫をして対処しました。

●BSC×岩塚製菓×千歳アイヌ協会「しゃけっと～石狩鍋風味～」

令和4年度に販売した岩塚製菓とのコラボ商品である「しゃけっと～石狩鍋風味～」が好評のため、令和5年2月に再販売しております。全道のスーパー・コンビニエンスストアなどで購入することができます。今年度の活動では、現在の活動に千歳アイヌ協会との連携を加え、「しゃけっと」の売上の一部を、千歳市の小学生がアイヌ文化を学ぶ機会に利用しているマンプシ(はちまき)の材料費に充てる取り組みとしてスタートさせています。

実際にビジネススタディクラブの生徒が実際にアイヌ文化の刺繍を習い、小学生の衣装の作成に携わるプロジェクトが行われています。単なる商品開発や販売促進にとどまらない、地域との新たな連携や、商品の付加価値創出について模索が続いています。



※デザインはアイヌの伝統工芸師 貝澤竹子さんのものを使用させていただきました。